

# 『さくら通信』 第183号 (2021年1月)

## (逗子診療所からのお知らせ)

住所：逗子市逗子 4-1-7-101 電話：046(872)3530 発行責任者：磯野 陽太

《ホームページアドレス URL <http://www.zushi-clinic.jp/>》

### 新年のご挨拶



昨年はコロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言に始まり、外出自粛、三密回避、ソーシャルディスタンス、消毒やマスク着用の徹底等、これまでとは大きく生活様式が変化した1年でありました。

まさか、このような世界規模の経験をすることになるとは思ってもみませんでした。診療所はコロナ禍で、経営面に大きなダメージを受けましたが、皆様からの出資金、マスク等のご寄付や激励のお言葉を頂き、1年を無事に越せることが出来ました。

胃カメラの  
ご予約について

様からの信頼や、地域とのつながりを感じ、誠に感謝しております。新年も感染防止対策を徹底し、職員一人丸となって診療を行って参ります。本年が明るい1年となりますよう、心よりお祈り致します。多くなっております。

混雑時はお待ち時間が長くなり、ご迷惑をお掛けしております。発熱患者対応が増え、お待たせしてしまう場合がございます。

お待ちしております  
くなるのがわか

逗子診療所

事務長 磯野陽太

っている場合、お電話でのご予約をお願いします

をお勧めする場

合がございました。

また、お電話で

のご予約もすべ

に対応出来ない

場合は、折り返し

のご連絡をさせ

て頂きます。

皆様にはご不

便をお掛けし、大

変申し訳ありま

せん。



緊急事態宣言  
再発動！

新型コロナウイルス

感染症は、高齢者や基礎

疾患がある方は重症化

しやすいことが明らか

なっています。

自分自身を守るために  
手洗いを中心とする感

染予防が必要です。

また、人が多く集まる場

所を避けることなどが

言われており、家に閉じ

こもりがちになります

が、高齢者にとっては合

わせて「動かないこと

(生活不活発)」による

健康への影響が危惧さ

れます。

「生活不活発」により、

フレイル(虚弱)が進み、

心身や脳の機能が低下  
していきます。

動かない時間を減らし、

自宅でも出来るちよっ

とした運動でフレイル

を予防しましょう

定器使用の予定は  
ありません。

急遽、地域での使

用の可能性もあり

ますので、ご希望の

際はお電話にて、逗

子診療所へご確認

ください。



骨量測定の日程

1月は地域での測

お知らせ

1月の診療所を

良くする会は、12

月に引き続き、中止

とさせていただきます。